

# 第50回

# 構造活性相関シンポジウム

2022年 11/10(木)・11(金) オンライン開催



名城大学天白キャンパス

**第50回記念講演** 本間光貴 (日本薬学会構造活性相関部会長)(理化学研究所)  
「シミュレーションとAIを組み合わせた医薬品設計定量予測の重要性と今後の展開」

**特別講演** 立花裕樹 (塩野義製薬株式会社)  
「新型コロナウイルス感染症治療薬S-217622の創製」

**招待講演**  
伊庭齊志 (東京大学大学院情報理工学系研究科)  
「進化・創発とAI」  
栗原正明 (湘南医療大学薬学部)  
「核内受容体に作用する薬物分子の創製」  
高田 匠 (京都大学複合原子力科学研究所)  
「加齢に応じて進行するアミノ酸残基異性化と分離分析法の現状」

**一般講演**  
口頭発表(Zoom)およびポスター発表(oVice)  
発表申込 ▶ 8月16日(火)～ 9月23日(金) 必着  
講演要旨 ▶ 10月14日(金) 必着  
発表/参加登録予約申込の詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.bio.info.hiroshima-cu.ac.jp/qsar2022/index.html>

参加登録予約申込 ▶ 11月4日(金) 締切

 (@50th SAR)

## 参加登録費

【日本薬学会会員・協賛学会会員・後援学会会員】 無料  
【学生(会員・非会員問わず)】 無料  
【上記以外】 1,000円 ※費用振込み後、参加取り消しによる返金には応じられません。

主催: 日本薬学会構造活性相関部会  
協賛: CBI学会、人工知能学会、日本化学会、日本コンピュータ化学会、日本生化学会、日本生物物理学会、日本農業学会、日本バイオインフォマティクス学会、分子科学会、理論化学会、日本薬学会医薬化学部会  
後援: 日本農芸化学会

▶ プログラムは都合により変更になる場合があります

問い合わせ先 ▶ 第50回構造活性相関シンポジウム実行委員会

〒468-8503 愛知県名古屋市長天白区八事山150 名城大学薬学部 実行委員長 小田 彰史

E-mail: SympSAR@ccml.meijo-u.ac.jp